

プリンタドライバーインストール方法 (機種名がC/M/V/Xで始まるもの)

Windows XPにドライバーバージョン1.07Mをインストールする場合
(プリンタケーブル使用)

ダウンロードしたプリンタドライバーはzip形式で圧縮されています。
作業を開始する前にzipファイルを解凍しておいてください。



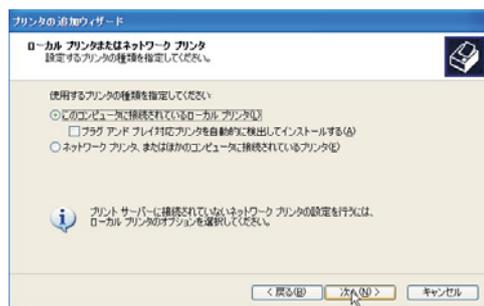
① 「スタートメニュー」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタとFAX」を開きます。



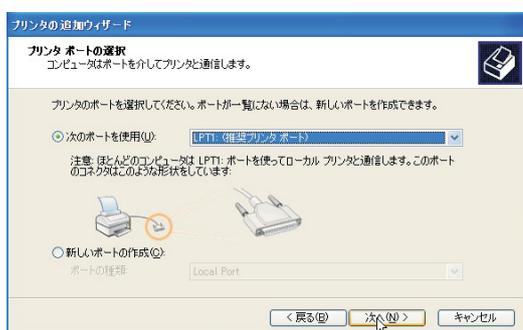
② 「プリンタのインストール」をクリック



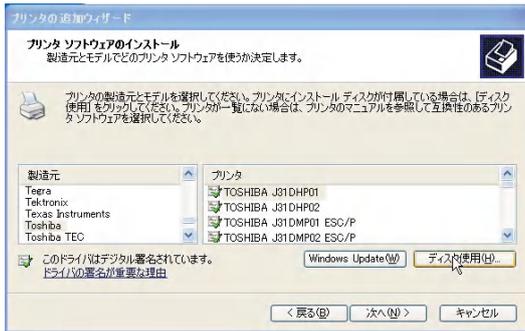
③ 「次へ」をクリック



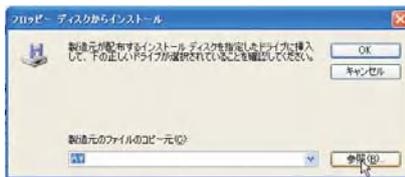
④ 「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」にチェック、「プラグアンドプレイ」のチェックは入れない。



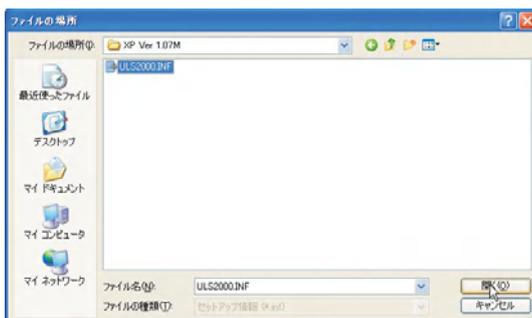
⑤ 「次のポートを使用」「LPT1」になっている事を確認して「次へ」



⑥ 「ディスク 使用」 をクリック

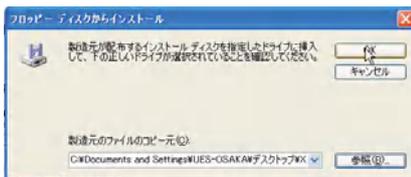


⑦ 「参照」 をクリックして最初に解凍しておいたドライバーファイル「1.07M」のフォルダーを選択します。



⑧ ドライバー群のフォルダー内にあるinfファイル（この場合、ULS2000.inf）を選択して「開く」をクリック

注意！ 圧縮ファイルを選択しても(ZIPファイル)ドライバーをインストールする事が出来ません。予め解凍しておいて下さい。



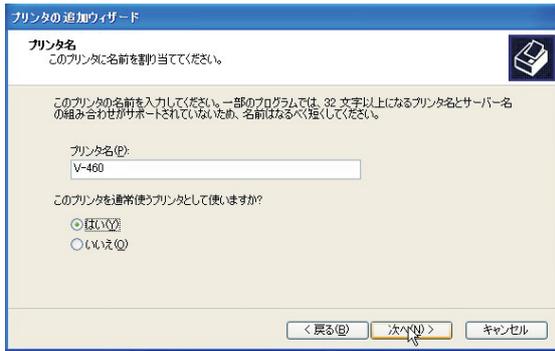
⑨ 「OK」 をクリック



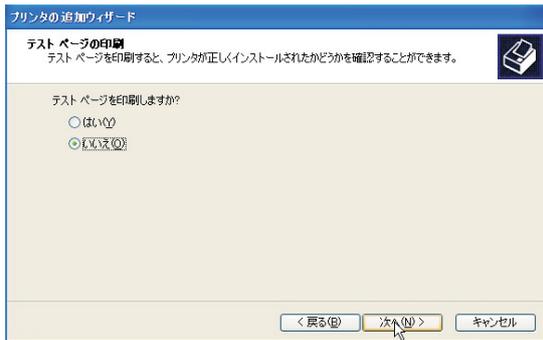
⑩ 該当機種（お使いの機種）を選択して「次へ」をクリック

お使いの機種がわからない場合の確認方法

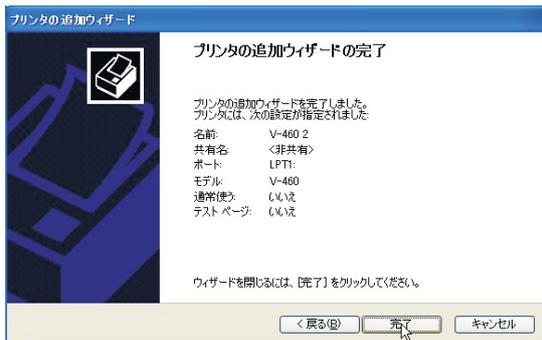
- A. レーザー機に液晶ディスプレイがある機種
レーザー機の電源投入後、イニシャライズ時に機種名が表示されます。
- B. 液晶ディスプレイがない機種の場合及び全機種
レーザー機本体裏側のダクト差込口付近若しくは本体側面にプレートがあります。



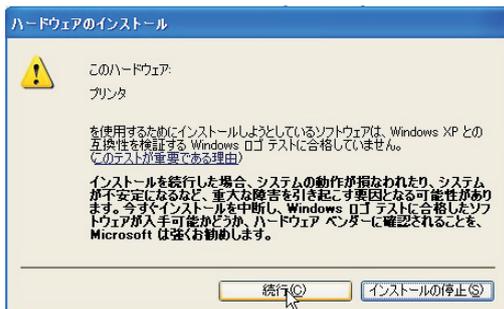
- ⑪機種名（例：V460）
「通常使うプリンタ」
に設定する（はい）
「次へ」をクリック



- ⑫テストページの印刷は
しないで下さい。
「いいえ」を選択して
「次へ」をクリック



- ⑬「完了」をクリック



- ⑭途中で「ロゴテストに合格
していない」の警告画面が
出ますので「続行」をクリ
ックして下さい。

しばらくするとインストールは完了します

USB-パラレルケーブルを使用する場合の
ケーブル長は1.8メートル以下を推奨します

ドライバーのアンインストール方法（手動）

「スタートメニュー」－「プリンタとFAX」－「サーバーのプロパティ」
から該当のプリンタ（機種）を選択－「削除」

* プリンタドライバーのバージョンを変更しても
以前のバージョンになってしまう場合、（WindowsXP）

「マイコンピュータ」－「SYSTEM(通常Cドライブ)」－「Windows」
－「System32」－「Spool」－「Printer」－該当機種のフォルダを
フォルダごと削除します

再起動後、再度ドライバーをインストールします。

*USB－パラレルプリンタケーブルをお使いで認識されない
（データがレーザーへ転送されない）場合、（Windows XP）

はじめにパソコン側、レーザー機側ともにUSBケーブルの差し込み
が外れていないか、しっかり挿さっているかを確認します。

ポート変更方法 A

USBポートを変更（パソコン側の差し込み口）してデータを送ってみる。

パソコンのUSBポートは通常複数あります。

ポート変更方法 B

「スタートメニュー」－「コントロールパネル」－「プリンタとFAX」
から該当機種のアイコンを右クリック－「プロパティ」－「ポート」
のタブを選びます。

ポートの中に「USB001」「USB002」・・・の何れかに入っている
チェックを別のUSBの番号のものに変更してデータを転送していき、
レーザー機へデータの転送が正確に行われたかを確認していきます。
（レーザー機のディスプレイを確認）
データ転送が行われたポートを使用します。